

# 2026 シーズンイン！

都文京

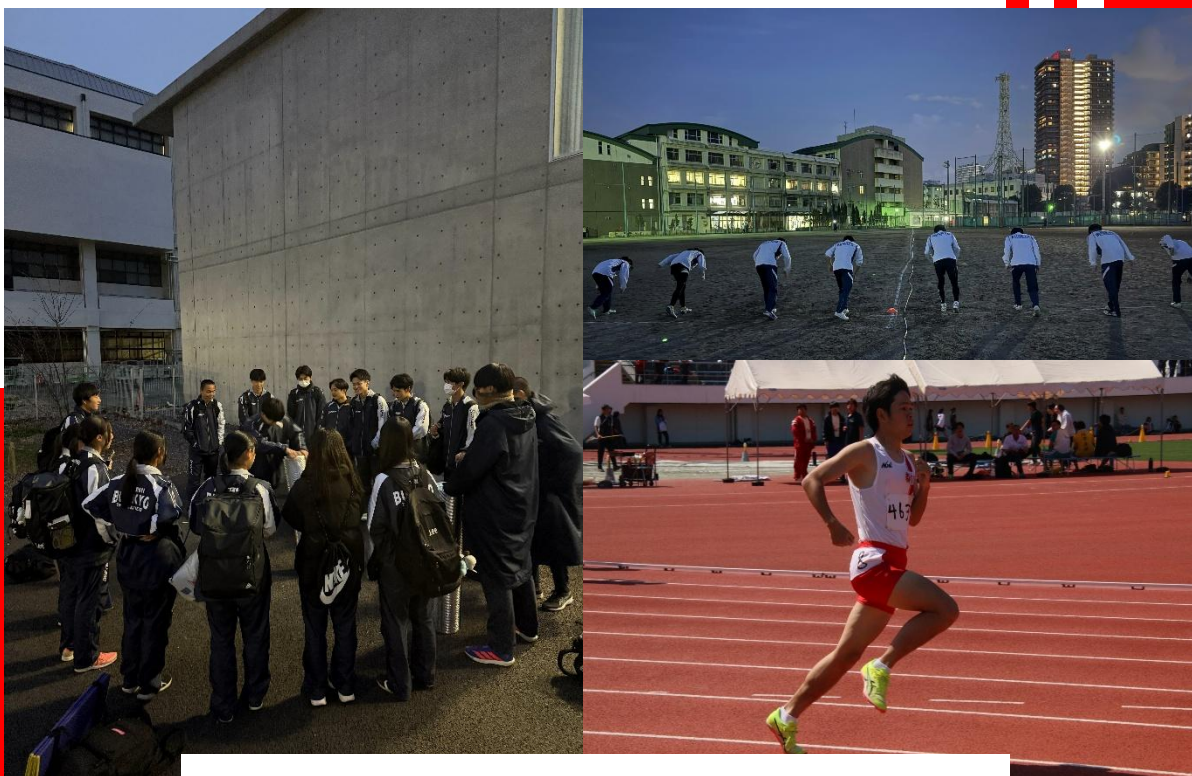
中長距離ブロックは、3月20日（金）の足立長距離選手権大会で、短距離・フィールドブロックは3月22日（日）の東大競技会で、それぞれシーズンインをしています。久しぶりの実戦のため、独特な緊張感や難しさがある中、女子走幅跳では、従来の自己記録を15cmも更新する5m37の大ジャンプがありました。この記録は昨年度東京都高校ランキング13位相当（当該選手は27位）であり、東京都内の位置づけを一気に引き上げるものでした。

また、冬に行われた強化合宿に引き続き、東京都ジュニア陸上競技春季選抜強化合宿に5名の選手が参加をしてきました。

そして、4月3日（金）・4日（土）には、全ブロックが集結し第3支部春季競技会に参加をしました。数週間後に始まるインターハイ予選を見据え、徐々に緊張感が増してくる中、男子400mHでは、従来の自己記録を1秒26も更新する53秒56の大記録でした。雨天の中叩き出されたこの記録は、南関東大会やインターハイを十分に目指せる素晴らしい記録です。

それぞれが一生懸命に冬季を過ごし、その成果が少しずつ見え始めている今、文京高校陸上競技部は最高の状態でインターハイ予選に臨みます。

今後とも応援の程、よろしくお願いいたします。



いざ、支部予選へ